

【R6年度 少年の主張松江大会が開催されました】

○8月27日（火）

令和6年度の「少年の主張松江大会（松江地区少年弁論大会）」が開催されました。本校からは、校内の大会で最優秀賞に輝いた3年生の吉田さんが出場しました。会場の鹿島文化ホール（鹿島町）に、橋南地区の中学校10校（私立中学を含む）の代表生徒が集まり、審査員と来賓、保護者、学校関係者が見つめる中で、各自の主張を述べました。



5番目に発表した吉田さんは、『残したいもの』という演題で、【言葉の大切さ】について自分の意見を主張しました。学校代表に決まってから夏休み期間中を利用して、しっかり練習に取り組んだことがよく分かるように、表情や声の大きさ、抑揚など発表の技能が数段高まったと感じられる立派な発表を繰り広げてくれました。堂々とした態度で、表現力豊かに、聴衆の皆さんに語り掛けるように話していて、自分の意見をきちんと伝えることができたと思います。





閉会式で、審査委員長から「10名の発表はいずれも素晴らしい発表で、審査に大変苦慮しました。

弁士の皆さんの頑張りに敬意を表します。」と講評がありました。山本さんは優良賞を受賞し表彰を

受けました。